

【評価(案)】各対策案を比較評価しました

地域の課題をどう解決できるか、案ごとに「施設を現状のまま維持する場合」と比較しました。

※ 緑色部分は、方針が決定している新庁舎関連施設の内容のため評価対象としていません。

凡例(判定) ◎：現状より「向上」
○：「現状維持」もしくは「一長一短」
△：現状より「低下」

課題解決の狙い	い案	ろ案	は案
①過度な財政負担が将来世代に残らない	◎	○	○
※コスト評価のみ 削減効果が大い案を「◎」、削減効果がある案を「○」			
②空いた土地や既存の建物の有効利用、利用率を高める工夫、利便性向上を図る	◎ ・太田小は、協定により、一部を市民活動スペースとして利用 ・東児童館の売却・貸付収入が期待	○ ・太田小は、一部を市民活動スペースとして利用	◎ ・太田小は、一部を市民活動スペースとして利用
・新庁舎は、公民館の一部や交流スペースなどと複合化 ・現区役所新館は、コミセンと公民館機能を集約し、コミュニティ拠点として整備 ・現コミセン及び公民館の敷地は、駐車場として有効活用			
③子育ての環境を整え地域の魅力を高める	△ ・東児童館が廃止となり、駅北側や駅付近の市民からの利便性が低下	○ ・施設は、ほぼ現状維持	○ ・当面の間、施設は、ほぼ現状維持 ・すみれ保育園は建替え時に東児童館機能の一部と複合化し、機能強化 ・将来、東児童館が廃止となるが、すみれ保育園と児童センターに機能集約される
・新庁舎に「子どもふれあい広場」が新たに整備され、周辺施設との連携により子育て支援機能が強化			
④若者・高齢者・障がい者の居場所をつくり地域を活性化させる	○ ・フラットホーム型サービス機能(新庁舎と周辺施設との連携)により、これまでにない交流の場が生まれる ・現区役所新館にコミセンと公民館機能が集約化され、葛塚地域の中心部に若者・高齢者・障がい者の活動スペースが設けられる	○	○
⑤地域のまとまり一体感を形成する	○ ・太田小は、民間との協定により、一部を地域が利用	○ ・太田小は、一部を地域が利用できる施設として活用	○ ・太田小は、一部を地域が利用できる施設として活用
・現区役所新館にコミュニティ機能が集約化され、地域の拠点施設となることで一体感が醸成される			
⑥災害に強く安全な地域をつくる	○ ・太田小の避難所機能維持(事業者との協定による)	○ ・太田小は、市所有施設として避難所機能を維持	◎ ・太田小は、市所有施設として 避難所機能を維持 ・すみれ保育園が複層化され防災機能強化
・新庁舎は、災害対策活動室や拠点備蓄倉庫が設けられるなど、耐震性能も含めて区の防災拠点として整備			
⑦アクセスしやすい公共施設配置とする	○ ・新庁舎前にバスロータリーの整備及びバス停が設置され、利便性が向上 ・施設の再編により、新庁舎付近の駐車スペースが新たに生まれ現状よりも拡大	○	○

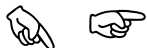
「葛塚地域実行計画」策定の進め方

市は、地域のみなさまのご意見を検討に反映させ、実行計画案を作成します。その後、報告会や広報紙などで情報提供・意見聴取を行い、「葛塚地域実行計画」を策定します。

**ご意見をお寄せください！
連絡先は表紙にあります！**

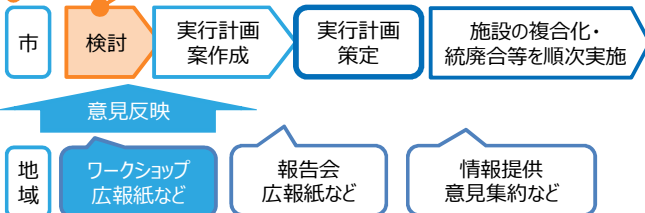


これまでのワークショップで配布した資料は、市ホームページに掲載しています。



<https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/zaisan/zaikaitorikumi/ws.html#cms71B26>

現在地はここです



新潟市 財産経営 NEWS 葛塚地域第4号

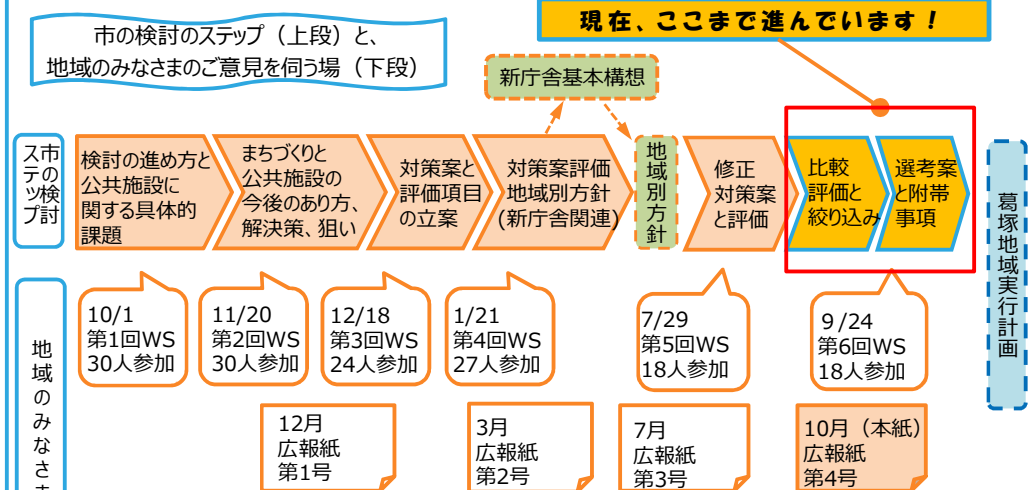
ニューズレター (広報紙) 第4号 葛塚地域の公共施設のこれからを考える

葛塚地域の公共施設のあり方や小学校跡地の活用などについて、地域のみなさまと市・区役所がともに考えるワークショップ (WS) を昨年10月から開催し、9月で最終回を迎えました。

今後、地域のみなさまのご意見をもとに、市で検討を行い、地域の公共施設の将来のあり方を示す「地域別実行計画」の案を作成します。ぜひ本紙をご覧ください、ご意見をお寄せください。

公共施設のあり方について、検討を進めています

市では、検討のステップ(下図の上段)に合わせ、ワークショップ・広報紙・オープンハウス(パネル展示型説明会)などの方法で、広く地域のみなさまのご意見を伺い、検討に反映させ、公共施設の将来のあり方を示す「地域別実行計画」を策定します。



地域のみなさまのご意見を伺う場



福島潟マスコットキャラクター「クイクイ」

12/26・12/27 第1回 オープンハウス

2/25 第2回 オープンハウス



ワークショップの様子

この資料に関する ご意見・お問い合わせ先

みなさまのご意見をお寄せください！

地域別実行計画コミュニケーション事務局
(新潟市財務部財産活用課内)
〒951-8550新潟市中央区学校町通1番町602番地1
TEL: 025-226-2387
E-mail: zaisan@city.niigata.lg.jp

3つの対策案について、議論しました

北区役所新庁舎基本構想が策定され、新庁舎に関連する施設の方針は、これまでのワークショップで議論いただいた対策案B案に近い形となりました。第5回ワークショップでは、対策案B案をもとに事務局が再度作成した3つの案を議論しました。

※これらの案は、比較検討のためのものであり、実現を担保するものではありません。

凡例

【記号の種類】

- ◎ 2重丸：方針が決定した施設
- 1重丸：これから方針を決める施設
- 点線：解体する施設

【色の種類】

- 複合化・多機能化
- 売却・貸付
- 存続
- 施設更新時に民営化を検討
- 将来 売却・貸付
- ↔ 機能連携

9月24日のワークショップでは、この対策案について、7つの「課題解決の狙い」から評価しました。詳しくは、裏面の評価（案）をご覧ください。



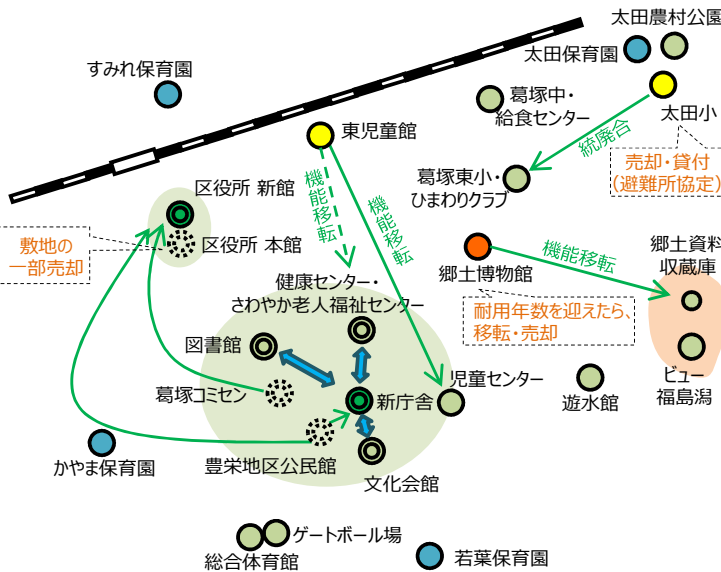
対策案

【決定した事項】

- 方針が決定した施設（新庁舎関連施設）：現区役所新館・本館、豊栄地区公民館、葛塚コミセン、図書館、健康センター、さわやか老人福祉センター、文化会館
- 区役所新庁舎は、公民館（事務所機能と貸館機能の一部）とさわやかセンター内にある北区社会福祉協議会の事務室機能と複合化
- 葛塚コミセンと公民館（貸館機能の一部）は区役所新館に移転（区役所本館は解体、敷地の一部を売却）

い 児童館集約、太田小民間活用

- 案の概要**
- 太田小を民間に売却・貸付（協定などにより、一部を集会機能として利用、避難所機能を維持）
 - 東児童館を児童センターと健康センターへ機能移転（移転後、売却・貸付）
 - 博物館は、耐用年数(H52年)を迎えたらビュー福島潟エリアへ機能移転し、跡地を売却
 - 4つの保育園は、施設更新時期を迎える概ね20年後に民営化を検討

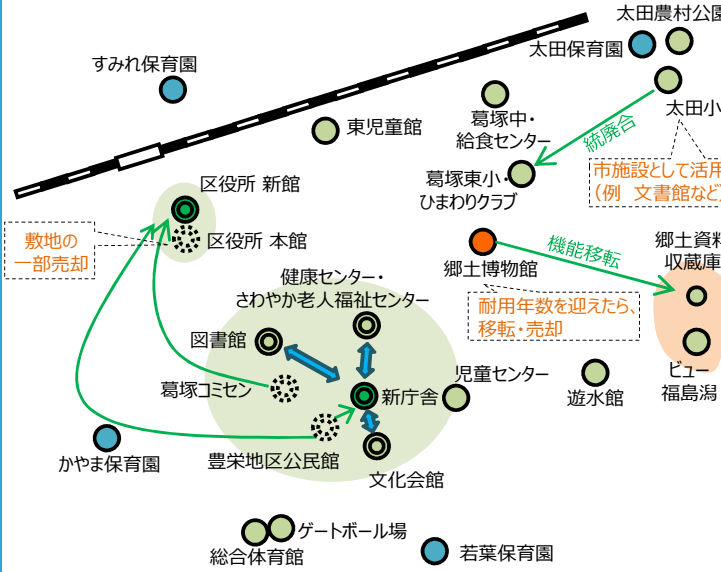


- 議論の内容抜粋**
- 太田小は、民間との協定で、避難所機能を果たせるか不安
 - 太田小の体育館は、一般開放を維持するため、市の管理を継続してほしい。
 - 太田小を民間に売却・貸付する場合は、地域の意見を聞く場を設けてほしい。
 - 児童センター、東児童館は現在利用者も多く、機能集約できるのか疑問

- 議論の内容共通**
- 太田小を民間に売却や貸付をすると、協定を結んだとしても、公共施設ではなくなるため、避難所として認知されづらい。また、避難所機能が保証されるのか不安なので、区による所有管理としてほしい。
 - 郷土博物館が、ビュー福島潟に移転することは良い。ビュー福島潟を訪れる人に郷土の魅力を伝えることもでき、集客も見込める。
 - 保育園の民営化によって、サービスの質の低下、保育料値上げなどが発生しないか心配

ろ 児童館存続、太田小を市施設として活用

- 案の概要**
- 太田小を市施設として活用（一部を集会機能を確保・避難所機能を維持）
 - 東児童館は現状のまま存続
 - 博物館は、耐用年数(H52年)を迎えたらビュー福島潟エリアへ機能移転し、跡地を売却
 - 4つの保育園は、施設更新時期を迎える概ね20年後に民営化を検討

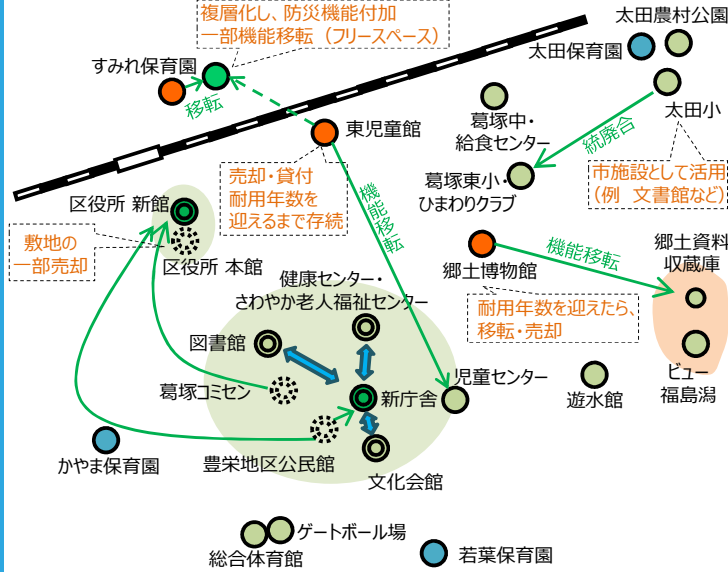


- 議論の内容抜粋**
- 太田小は、市の所有管理の施設として活用することになり、避難所として機能できるので良い。
 - 太田小を文書館として使用する部分以外の校舎は、だれがどう管理するのか。一般開放など、これまで通り使用できることが望ましい。

- 議論の内容共通**
- 保育園の民営化によって、サービスの質の低下、保育料値上げなどが発生しないか心配
 - 児童センターは、北区の魅力づくりのため子育てしやすい環境を打ち出し、新築や機能強化を選択肢に考えては
 - 高齢者でも自家用車利用が多い。公共施設の駐車場確保に配慮を

は 児童館機能の一部と保育園を複合化、太田小を市施設として活用

- 案の概要**
- 太田小を市施設として活用（一部を集会機能を確保・避難所機能を維持）
 - 東児童館は概ね20年後のすみれ保育園の更新に合わせて一部機能移転（跡地を売却・貸付とするが、耐用年数（H57年）を迎えるまでは存続）
 - 博物館は、耐用年数(H52年)を迎えたらビュー福島潟エリアへ機能移転し、跡地を売却
 - 3つの保育園は、施設更新時期を迎える概ね20年後に民営化を検討



- 議論の内容抜粋**
- 太田小は、市施設として活用することになり、避難所として機能できるので良い。
 - 太田小を文書館として使用する部分以外は、だれがどう管理するのか。
 - 子どもたちの居場所、避難所の確保の点から、「は」案が良いと思う。
 - 児童センター、東児童館は現在利用者も多く、機能集約できるのか疑問
 - すみれ保育園と東児童館の更新、機能集約は、防災機能強化や子どもの居場所拡充のために、早めに着手しては